



山下 巧 議員

新型コロナウイルス
感染症対策について

問

テレワークのための住宅
リフォーム等に対して、
助成や補助はあるのか

答

高島リビング・シフト構想にはなじまない
ものと考えます。

問 くらいし連携支援室に寄せら
れた相談件数、内容は。テレ
ワークの相談はあったのか。

答 健康福祉部長

令和2年4月から令和3年
1月までに156件の相談が
あり、そのうち、コロナウイ
ルス感染症の影響による相談
は78件です。相談内容は当面
の生活費に関するものが最も
多く、中でも生活資金の貸付
に関する相談が数多く寄せら
れました。その他、住居確保
給付金や様々な相談窓口に関
するお問合せのほか、転職や
再就職など、就労に関するこ

相談もございましたが、テレ
ワークに関するご相談はあり
ませんでした。

問

県や他市等で参考となる先
進事例はあったのか。高島市
に取り入れるとすればどのよ
うな形にするのか。

答 商工観光部長

国や県では、中小企業事
業主を対象とした助成制度
や労務管理等の実務的な
導入支援が行われています。
他市の事例では、施設を借り
上げてテレワークに供する
仕組みや事業者等のテレワー

ク環境整備費用の一部助成
等、人口規模や地域の実情に
合わせた施策など、その多く
は受け入れ態勢の整備への支
援であり、個人を対象とした
助成制度はあまり見受けられ
ませんでした。

現時点では市民の在宅ワー
ク、テレワークに関する支援
については具体的な考えは持つ
てはいません。

問

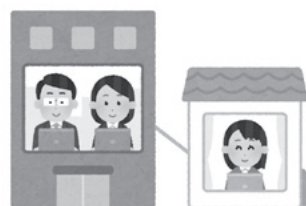
高島リビング・シフト構想
には、市民がテレワークをす
るにあたり、ワークスペース確
保のために住宅をリフォーム

したり、部屋を借りたりする
ことに対して、市からの助成
や補助はあるのか。

答 政策部長

構想では、ウィズコロナや
アフターコロナで、都市部か
ら高島市への新たな人の流
れを作ることを目指していま
す。テレワークで必要となる
リフォーム等への助成や補助と
いった観点は、この構想にはな
じまないものと考えます。

引き続き、市民の健康や地
域経済の立て直し等の課題に
しっかりと対応し、生活の安
定を図るた
めの必要な
対策を講じ
てまいりた
いと考えて
います。



その他の質問

○安全・安心で快適な学校教
育環境整備について